



平和学習会のご案内

～いのちの大切さを伝えよう～

日時：7月23日(日)
14:00～16:00(受付13時半)
場所：長田区文化センター
3階大会議室
参加協力費：大人 1,000円
高校生以下 500円
※当日受付でお支払い下さい。

～プログラム～

1. 小城智子さん 講演
(平和マップをつくる会・神戸空襲を記録する会事務局長)
「山村賢二さんの絵本を制作して
～平和への願い～」
2. 戦中戦後を生きて
「ろう学校の生活・日々の暮らし」
小林實二さんのお話
大塚登代子さんのお話

自ら空襲を経験し、終戦の年の6月の神戸大空襲で父を亡くした山村賢二さん(神戸ろうあ協会会員)の戦争体験が絵本になりました。絵本「手をはなしたらあかん～空襲とお父さん～」を作られた小城智子さんに山村さんとの出会いや絵本制作にあたられた思いをお話しいたできます。

山村さんと同時代を生きてこられた小林實二さんと大塚登代子さんにも戦中戦後のろう学校の生活や当時の暮らしについてお話しいたします。

聞こえない人の戦争体験から命や平和についてみんなで考えたいです。

★問合せ・申込みは
当 PROJECT
事務局まで
★申込締切は
7月15日(土)
※定員になり次第
締切ります。



山村さんの絵本 表紙

★優生裁判 仙台高裁で不当判決！ 全国で原告勝訴の判決が続いている中、宮城県の女性二人が訴えている優生裁判の控訴審で仙台高裁は一審と同じく旧優生保護法を憲法違反としたものの、「国が障害者に対する差別や偏見を助長していたことなどから原告が賠償を請求するのは困難だったと言えるが、それぞれ手術を認識した段階で権利を行使することが客観的に不可能であったり、または機会がなかったりしたとまでは言えない」として、除斥期間を適用し、原告側の訴えを退けた。

原告のおかれている背景を無視した不当判決だとし、原告団は6月9日に上告した。

★兵庫の追加提訴お2人の 第1回期日：7月11日(火)15:00～16:00(神戸地裁)
傍聴と報告集会で応援を！ 報告集会：同日 16:30～ (あすてつぷ KOBE セミナー室1)
※入廷行動の詳細は被害者とともに歩む兵庫の会のHPに掲載予定

連絡先：きこえない人のひとりぼっちをなくそう PROJECT 事務局 (神戸ろうあ協会内)

TEL : 078-371-3071 FAX : 078-371-3052

E-mail : hitoribotch_0@yahoo.co.jp

https://www.normanet.ne.jp/~hitori-0/

